



旭市立萬歳小学校
学校だより 第15号
平成30年12月19日

平成最後の年の暮れ、心に残る「ダイヤモンド」な思い出は？

金のハンドルで町を飛び回れ 楽しむことに釘付け ブラウン管じゃわからない景色が見たい
針を落とした瞬間の 胸の鼓動焼き付けろ それは素敵なおコレクション もっともっと並べたい
眠たくっても 嫌われても 年を取っても 止められない
ダイヤモンドだね Ah いくつかの場面 Ah うまくいえないけれど 宝物だよ

Diamonds 中山 可奈子 詞



ブラウン管テレビ

平成元年（1989年）最大のヒット曲が5人組の女性バンド PRINCESS PRINCESS が歌った「Diamonds」。バブル景気末期の浮わついた空気と、昭和のなごりをどこかに感じさせる言葉を折り込みながら、「心にキラキラ残る思い出は宝物だよ」と、いつの時代にも変わらない真実を心地よいリズムに乗せて歌っています。それが三十年の時を経た今もテレビやラジオから流れる、長く人々に愛された「名曲」の理由なのでしょう。平成もいよいよ終わります。

平成最後の年の暮れ、子どもたちの心にキラキラ残るダイヤモンドはどんな思い出でしょうか？76日の二学期も終わり、いよいよ冬休み。今年の思い出話で楽しく和やかに年の瀬をお過ごしください。

子どもを幸福に育てるための4つのカギ

人間の幸福のメカニズムを心理学・統計学・科学の手法を使って研究する「幸福学」という学問分野があります。慶応義塾大学で「幸福学」を研究する前野隆司教授の研究によると幸せには『長続きする幸せ』と『長続きしない幸せ』があるようです。長続きしない幸せは「地位財」による幸せです。地位財とは、金、モノ、地位など、他人と比べられる財です。一方、長続きする幸せは「非地位財」による幸せで、他人との比較に関係なく幸せを感じることができます。ここには環境に恵まれている幸せ、健康である幸せなどのほかに、「心の要因による幸せ」が多く含まれます。前野教授は次の4つの因子が幸福のカギであると説明しています。

① やってみよう因子（自己実現と成長の因子）

最初の因子は” やってみよう ” 因子。「自己実現」や「成長」がキーワードの因子です。「私はできる！」「私は社会の役に立っている」「私の人生は変化、学習、成長に満ちている」「今の自分は『本当になりたかった自分』である」などの質問に「はい」と答えられる人に出現しやすい因子です。

② ありがとう因子（つながりと感謝の因子）

二番目は” ありがとう ” 因子。「つながり」や「感謝」「愛情」「親切」などと相関が高い因子です。「人の喜ぶ顔が見たい！」「私は愛されている、大切にされている」「私は人生において感謝することがたくさんある」「ほかの人に親切にしたい、助けたいと思っている」などの質問に「はい」と答えられる人に出現しやすい因子です。



③ なんとかなる因子（前向きと楽観の因子）

三番目は” なんとかなる ” 因子。「楽観性」「気持ちの切り替え」「積極的な他者関係」「自己受容」などと関連が高い因子です。「ものごとが思い通りにいくと思う」「不安や心配をあまりひきずらない」「友達と仲良くできる！」「自分は人生で多くのことを成し遂げてきたし、満足している」という質問に「はい」と答えられる人に出現しやすい因子です。

④ あなたらしく因子（独立とマイペースの因子）

四番目は” あなたらしく ” 因子。「社会・他者と自分を比べない」「自分をはっきり持っている」などと関連の高い因子です。「自分のすることと、ほかの人がしていることをあまり比較しない」「自分自身について、よくわかっている」「テレビを見るときはあまり頻繁にチャンネルを切り替えない」などの質問に「はい」と答えられる人に出現しやすい因子です。

子どもたちが間もなく持ち帰る通知表。「できた／できない」、「上がった／下がった」だけで見るのではなく、幸せになる4つの因子の視点からお子さんを見て、成長を認め、励ましてくださるようお願いいたします。

萬歳小学校における家庭学習の取り組みについて教務主任 野口 秀人 (のぐち ひでひと) 教諭に寄稿してもらいました。

萬歳小学校における家庭学習 ～現状と課題～

萬歳小学校 教務主任 野口 秀人

本校では、基礎学力の定着を図るために朝自習の時間を活用した漢字・計算などの基礎となる学習内容の定着及び読書活動の推進、家庭学習の充実を行っています。

特に家庭学習は学校教育目標の重点目標にも掲げ、5月から継続して取り組んでいます。

例えば高学年では、自学ノートを作成し、『自学の進め方』の資料を参考にに取り組んでいます。また、朝自習お互いのノートを交換して見合ったりノートを展示したりして、友達のノートを参考にしながらよいアイデアを取り入れるようにするなど工夫して取り組んでいます。

10月22日(月)～28日(日)には保護者の皆様にもご協力を頂きながら、家庭学習強化週間を実施しました。その結果は下表になります。

表1 家庭学習強化週間における家庭学習時間

学年	1	2	3	4	5	6
学年目標【分/日】	20	30	40	50	60	70
強化週間平均【分/日】	47.7	39.6	37.6	61.7	70.3	69.0
達成率(%)	239	132	94	123	119	99

※ 時間は1日当たり何分取り組んだかを表す。

各学年ほぼ目標を達成することができました。しかし一人一人の達成率を見た時、学年目標を達成できているのは64%という状況でした。時間だけで充実ぶりは一概に測れませんが、学年目標となる時間以上に長く取り組む児童とそうでない児童との差が大きくなっているということになります。

またプログラムのマンネリ化も課題となっています。

家庭学習の充実及び習慣化について、一人一人の取り組み状況をもとに、学校全体でご家庭と連携を図りながら、意欲的に取り組めるように工夫して参ります。ご家庭におかれましてもお子さんの学習時間はテレビを消す、テレビゲーム等をする時間のルールをつくる、家族で読書の時間を持つ等、家庭学習に取り組みやすい環境づくりに引き続きご配慮下さるようお願いいたします。

家庭学習で使える千葉県教育委員会のホームページ → <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/2011/kateigakus.html>

家庭学習のすすめ【小学校版】

家庭学習について考えよう【家庭学習事例集】



家庭での支援のあり方、家庭学習を習慣化するためのポイントなど、

お子さんのやる気を引き出すヒント集などを掲載。

二学期の教育活動の充実ぶりを表すように12月に入ってもたくさんの行事がありました。

12月5日(水) 2年 生活科見学



身近な地域を知る学習として旭市図書館・第二給食センターへ行きました。大きなお玉で汁ものを作る疑似体験をし、働いている方の苦労も感じたようです。

12月6日(木) 5年6年 食農推進事業



旭市主催食農推進事業を実施しました。農水産課担当者地域との食育アドバイザーの指導を頂きながら旭市の特産品を活用したおいしい献立を作って会食をしました。

12月7日(金) 1年 第5回家庭教育学級



第5回家庭教育学級では市内にあるケーキ店の店長様を講師に親子でケーキ作りに挑戦しました。手作りながら本格的なケーキはすてきなおみやげになりました。

12月18日(火) 3年 ナスづくり農家見学



萬歳二区高山様のご厚意により特産のナスづくりの様子を3年生が見学しました。冬でも暖かい温室と背丈ほどもある元気なナス、形の良い実に驚きの連続でした。

ちばっこチャレンジ100【オリジナル問題集】

国語・算数の全学年の問題と解答、3年生以上の理科の問題と解答を印刷して使うことができます。特に全国学力・学習状況調査問題B問題に対応する発展的な問題を多く掲載しています。

→ 上記URL または「ちばっこチャレンジ100」で検索

二学期も本校の教育活動にご理解・ご協力賜りありがとうございました。皆様よい年をお迎え下さい。